

2013年5月

『広報の学校』大阪開催
入門危機管理広報講座のご案内
《7月12日(金)》

広報の学校
共同PR(株)スクール・セミナー事業部

謹啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日本では一昨年の未曾有の東日本大震災、福島原発事故以降、ますます危機管理の重大さを身にしみて感じる日々が続いています。一方、内部告発、不祥事発覚も相次ぎ、『ユーチューブ』、『フェイスブック』、『ツイッター』といったソーシャルメディアが危機管理に大きな影響を与えるようになりました。日本企業でもコンプラ違反、機密情報漏洩問題を始め、不祥事、欠陥商品、事故、個人情報漏洩、内部告発問題などが多発する状況が続いています。近年、企業を取り巻く環境が激変する中、リスク要因が多様化し、危機に直面するケースが急激に増加しています。しかも、企業が危機管理(メディア対応)で失敗し、重大なダメージを被る事例が相次いでいます。

危機管理に対する関心が急激に高まり、危機管理の巧拙と緊急時のクライシスコミュニケーション(危機管理広報)がブランド維持とダメージ軽減に大きく寄与する重要性が認識されながらも、実際には、では具体的にどうすればいいのかと悩む企業の担当者が多く存在します。

万一、重大事が発生しマスコミが殺到した時の対応はどうか
具体的に緊急時のメディア対応はどうか

本講座はこのようなニーズに応じて企業・団体の広報、総務、危機管理の責任者・担当者を対象にした、危機管理の基本と実践的なノウハウを修得する危機管理面の対応能力向上のための専門研修講座です。

危機管理の基礎、実務教育の一環としてご参加いただけますようご案内申し上げます。

敬具

広報の学校
『入門危機管理広報講座』実施要領

対象者: 広報、総務、危機管理部門の責任者・担当者。

本講座の特色

1. 具体的な事例研究(事故、ネットリスク)と実践的対策
2. 最近の企業不祥事の傾向(トレンド)と今後の方向性

3. 危機管理の基本(基礎)から具体的なクライシスコミュニケーション
(危機管理広報=メディア対応)の実務知識、スキルの修得
4. 簡易演習(受講者参加型の実践的研修)の実施
5. クライシスマディアトレーニングの実施ノウハウの修得

日 時 2013年7月12日(金) (AM10:00~PM6:00)
講座概要 詳細はカリキュラムをご覧ください。
講 師 篠崎 良一 共同PR(株)副社長
会 場 『天満研修センター』
大阪市北区錦町2-21 JR天満駅 徒歩3分
TEL.06-6354-1927

定 員 35名
受講料 3万円『消費税、昼食、レジメ・資料代含む』
申し込み 受講申込書に記入の上、FAX下さい。
FAX送付先 03-3571-5183(広報の学校『入門危機管理広報講座』係)
締切り 7月9日(火)
申し込み順、定員になり次第締切りとさせていただきます。
受講料支払い 下記の口座にお振込み下さい。
三菱東京UFJ銀行 銀座通支店 共同ピーアール株式会社
普通口座 0656224

参加者が少数の場合、実施しないこともございます。(受講料は返金いたします)
請求書が必要の方は申込書にご記入下さい。
受講料の払い戻しは応じかねますのでご了承ください。
申し込みされた方が都合で参加できない際の代理出席は可能です。

キャンセルは必ず7/9(火)までにご連絡ください。

〒104-8158 東京都中央区銀座7-2-22 DOWAビル
共同PR(株)スクール・セミナー事業部 『広報の学校』篠崎・浅沼
TEL. 03-3571-5159
FAX. 03-3571-5183
<http://www.kouhou.jp/>
ipr@kyodo-pr.co.jp